第２号様式（第６条関係）　　　　　　　　　　　　　　この証明書に押印は不要です。訂正する場合は二重線で訂正してください。消せるペンや修正液は使用できません。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記載日 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |

（　あ て 先　）

新　宿　区　長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※施工業者記載

**施工完了証明書**

次のとおり、施工を完了したことを証明します。

**１．申請者情報**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者名  個人・法人・団体 | 法人・  団体名 |  |
| 肩　書 |  |
| 氏　名 |  |
| 設置又は  施工場所 | 新宿区 |  |

**２．導入した機器について**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象区分 | 機器区分 | 施工完了日 | | | | | | 備考 |
| 個人住宅 | 太陽光発電システム |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  |
| CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート) |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  |
| 家庭用燃料電池(エネファーム) |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  |
| 高反射率塗装(屋根又は屋上) |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  |
| 断熱窓 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 別途、出荷証明書等添付 |
| 蓄電池システム |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  |
| 集合住宅 | 太陽光発電システム |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  |
| 共用部LED照明 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 裏面、交換機器内容を記載 |
| 事業所 | 太陽光発電システム |  | 年 |  | 月 |  | 日 |  |
| LED照明 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 裏面、交換機器内容を記載 |
| 高効率空調設備 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 裏面、交換機器内容を記載 |

**３．施工業者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 施工業者名 |  |
| 住所 | 〒　　　－ |
| 代表者肩書  代表者氏名 |  |
| 電話番号 |  |

区使用欄

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ① | 字削除　　　字加入 | 月　　　日 | 相手方氏名 | 窓口で確認  電話で確認 | 了承のうえ訂正  申請時点で訂正済 | 職員氏名 |
| ② | 字削除　　　字加入 | 月　　　日 | 相手方氏名 | 窓口で確認  電話で確認 | 了承のうえ訂正  申請時点で訂正済 | 職員氏名 |
| ③ | 字削除　　　字加入 | 月　　　日 | 相手方氏名 | 窓口で確認  電話で確認 | 了承のうえ訂正  申請時点で訂正済 | 職員氏名 |

**４．機器交換内容　（１頁に全て記入できない場合は、本頁を複製して記入してください。）**

**◆LED照明**消費電力が同等以下の機器へ交換する必要があります。通し番号は見積書と共通の番号を記入してください。

**◆高効率空調設備**　APF(通年エネルギー消費効率)が同等以上の機器へ交換する必要があります。通し番号は見積書と共通の番号を記入してください。

APF(通年エネルギー消費効率)とは(APF2006、APF2015、APFp)

JIS規格に基づき、ある一定条件の元にエアコンを運転した時の消費電力１kW当たりの冷房・暖房能力を表したもので、１年間で必要な冷暖房能力の総和(kWh)÷期間消費電力量(kWh)にて求められ、数値が大きいほど省エネ性能が優れているという指標になります。

各数値は｢中小企業向け省エネ促進税制対象機器｣HPやパンフレット等で確認の上記入してください。

交換前が2006年10月以前に発売された機種で、APFが設定されていない場合、交換前のAPF欄は「不明」と記入してください。